



2015年

3月23日(月)

13:00～16:30

シンポジウム

アクティブラーニングの
可能性とその条件
—探究的学習の視点から—

会場

東京大学教育学部附属
中等教育学校(中野キャンパス)
体育館

東京大学大学院教育学研究科附属
学校教育高度化センター
東京大学教育学部附属中等教育学校 共催

(科研費基盤研究A「ガバナンス改革と教育の
質保証に関する理論的実証的研究」企画)

申込方法 <http://www.schoolexcellence.p.u-tokyo.ac.jp/event/435/>

(QRコードは右)にアクセスし、参加登録フォームに必要事項(氏名、所属、連絡先、終了後に1時間ほど予定している茶話会(無料)への参加の有無)を明記し、ご送信ください。(会場設定の都合上、3月16日を申し込みの締め切りとさせていただきます。)

<プログラム>

◎総合司会

- ・ 大桃敏行
(東京大学大学院教育学研究科教授)

◎挨拶(13:00～)

- ・ 南風原朝和
(東京大学大学院教育学研究科長)
- ・ 恒吉僚子
(東京大学大学院教育学研究科附属
学校教育高度化センター長)

◎報告(13:15～)

- ・ 市川伸一
(東京大学大学院教育学研究科教授)
「アクティブラーニングと探究的学習」
 - ・ 村上祐介
(東京大学大学院教育学研究科准教授)
「多様な学びを支える地域・行政の
在り方とガバナンスの課題」
 - ・ 福島昌子
(東京大学教育学部附属中等教育学校教諭)
「境界を越える探究的学習と
アクティブラーニングの実践」
- (1) 福島教諭からの報告・生徒の発表
(2) 生徒による生演奏での創作・表現の演技

◎パネルディスカッション(15:20～)

コーディネーター: 小玉重夫
(東京大学大学院教育学研究科
教授・附属中等教育学校長)

パネリスト: 市川伸一
村上祐介
福島昌子
東大附属生(高3生)

◎全体のまとめ 大桃敏行

